

子ども、お年寄りもいきいき暮らせる稲城に

稲城市議会議員

田島きく子

教員23年の経験を生かして引き続き頑張ります!

🌸 学校給食費ゼロ、
18歳までの子ども医療費ゼロ

🌸 矢野口駅高架下の
生活道路の安全確保

🌸 補聴器購入助成

🌸 大丸都営跡地を社会福祉施設、
コミュニティセンターなどに活用

🌸 iバスの拡充

🌸 大学奨学金の
返還支援制度創設

【PROFILE】

- 新潟県生まれ ●お茶の水女子大卒
- 高校教師23年 ●矢野口在住
- シングルマザーとして1男2女を育てる
- 2015年に稲城市長選に立候補
- 2019年に稲城市議に当選
- 趣味はピアノ、映画、お菓子づくり



田島きく子
Twitter



「敵基地攻撃能力」「軍事費43兆円」「大增税」——
戦後の日本のあり方が根底から変えられようとしています。
党をつくって101年、「反戦平和」をつらぬく党として稲城市でも頑張っています。
全国の4月の政治戦で「平和と暮らしを守れ」の声をあげましょう。

大軍拡・大增税ストopp!

その願いを日本共産党の3人へ

大增税

さらには社会保障削減

大軍拡の財源を毎年捻出するためには、社会保障費の削減や消費税などの大增税に行きつくしかありません。暮らしと経済を救うために大軍拡をやめさせましょう。

政府合意では日本が攻撃されていなくても、アメリカが戦争をはじめたら自衛隊が相手国に「敵基地攻撃」する可能性を認めています。そうなれば日本が報復攻撃の対象となります。「日本を守る」どころか「戦火を呼び込む」ような道を進んではなりません。

大軍拡

逆に日本に戦火を呼び込む

共産党市議団が2人から3人に増えて 市民の切実な願い実現しました

貴重な里山の自然をこわす壊す開発に多額の補助金を投入する一方で、市民にはゴミ袋代や文化・体育施設使用料を値上げして総額1億6千万円もの負担増を押しつけてきた高橋市政。これに日本共産党以外のすべての議員が賛成してきました。

4年前の市議選で2人から3人へと前進した日本共産党市議団は、「開発より暮らし優先」「市民への負担増は許さない」とキッパリ反対するとともに、市民のみなさんの切実な願いを実現させるために全力。市政を動かしてきました。

学童クラブ待機児解消

「学童クラブの待機児が深刻になっている」「なんとかしてほしい」との声が寄せられました。保護者と一緒に市長宛ての要望書の作成と1900人を超える賛同署名を集めて提出。緊急対策として8か所161名の学童の定員増を実現しました。



国保税値上げストップ 子ども軽減実現

「国民健康保険は自営業者や生活が厳しい世帯が多い」「値上げを行うべきではない」と繰り返し求める中、22年度の国保税値上げを止めることができました。市議会では共産党だけが唯一、国保税の値上げストップを求めています。さらに子育て世帯の負担軽減として、子どもの均等割の廃止を何度も提案。ついに未就学児の5割の軽減を実現しました。

調査・提案・共同の力で市政を動かしてきました！

保護者のみなさんと力を合わせて

**保育園給食費を
値下げ**

近隣市の施策・調査に基づく提案重ね

**子どもの
学習支援実現！**

小中学校の実態調査と提案で

**すべての学校の
トイレを洋式化**

3人を再び市政に送り実現を

**物価高騰から
暮らしを守る
共産党市議団の提案**

「コロナで事業収入が減り子どもを育てるのに不安がたくさんあります」「高齢者の医療費が2倍に。高齢者にとっていかに大変かということを理解してほしい」長引くコロナ禍、物価高騰で市民は生活困難に直面しています。共産党市議団は稲城市に、暮らしを守る緊急提案を行っています。

**国保税値上げ
ストップ・**

補聴器購入助成

長引くコロナ禍、物価高騰。高すぎる国民健康保険税の値上げをストップします。補聴器購入助成制度を創設します。

**学校給食費
子ども医療費
無償化(所得制限撤廃)**

子育て世代全体を支援します。安心して給食が食べられて、子育てできる街をつくりたい。

**ごみ袋代
値下げ**

物価高騰から市民生活全体を支え、気候危機打開・ごみ減量を進めます。

